

2019年11月8日

各位

会社名 NISSHA 株式会社
 代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也
 (コード番号 7915 東証第1部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 兼 最高財務責任者 西原勇人
 (TEL. 075-811-8111)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年8月6日に公表いたしました2019年12月期通期(2019年1月1日～2019年12月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 180,000	百万円 11,800	百万円 1,500	百万円 500	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想(B)	173,000	6,000	△3,800	△5,000	△2,100	△42.07
増減額(B-A)	△7,000	△5,800	△5,300	△5,500	△2,100	
増減率(%)	△3.9	△49.2	—	—	—	
(ご参考) 前期実績(2018年12月期)	207,404	17,343	8,080	7,380	4,318	85.70

(注) 第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前期実績(2018年12月期)の数値について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

なお、EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

修正の理由

売上高はデバイス事業および産業資材事業における製品需要が前回予想の想定を下回ったことにより、前回予想を下回る見通しです。

損益面ではこれらの売上高の減少に加え、それに伴う国内工場の稼働の低下などによりEBITDA、営業利益、経常利益は前回予想を下回る見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益については、遊休固定資産の譲渡による固定資産売却益を計上しましたが、EBITDA、営業利益、経常利益の見直しにより、前回予想を下回る見通しです。

以上